

QuickBOM 各種設定



ver.1.1-β (最終更新日 : 2022/01/26)

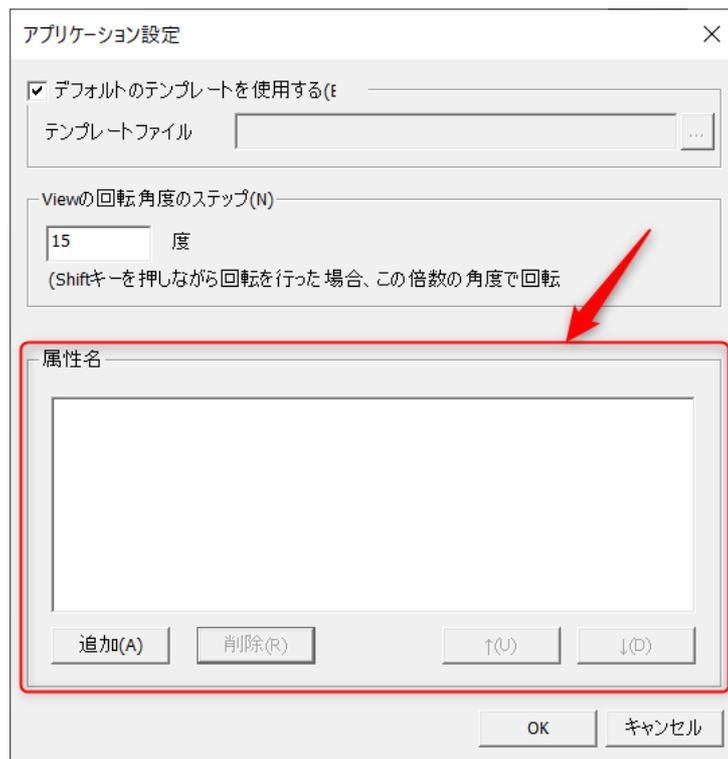
QuickBOMの各種設定、カスタマイズ方法についての解説です。

プロパティ（属性情報）の設定・編集

各パーツやアセンブリにプロパティ（属性と値）を入力し、Excelに出力することができます。

属性の設定

メニュー「ファイル>アプリケーション設定」を開きます。



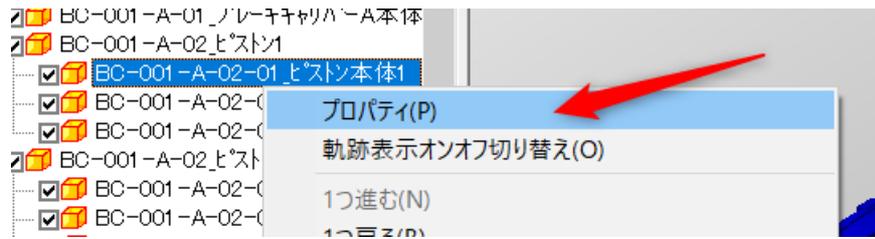
ダイアログの下半分の部分で属性の設定ができます。

- 属性の追加： 「追加」ボタン
- 属性の削除： 「削除」ボタン
- 属性の順序入替： 「↑」「↓」ボタン

現仕様では、属性はアプリケーションで共通の設定となります。

値の入力

アセンブリパレットのパーツ名、またはView上でパーツを選択して「**右クリック>プロパティ**」をクリックします。



ダイアログが表示され、アプリケーション設定で設定した属性名が表示されます。

各属性の「**値**」の部分を**ダブルクリック**、または「**編集**」ボタンをクリックすると属性値が入力できるので入力後にOKをクリックします。



ここでの入力情報はパーツリストファイルに保存され、印刷用データ出力時にExcelに出力されます。

パーツリストファイル

| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
|--------|-------------------------|--------------------------------|---------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| assy1 | BC-001-A-01_ブレーキキャリパー-A | BC-001-A-01_ブレーキキャリパー-A本体 | assy2;assy5;assy8 | | | | | | |
| assy2 | BC-001-A-02_ピストン1 | BC-001-A-02-01_ピストン本体1 | parts1;assy3;assy4;parts2 | 属性A | 値1 | 属性B | 値2 | 属性C | 値3 |
| parts1 | BC-001-A-01_ブレーキキャリパー-A | BC-001-A-01_ブレーキキャリパー-A本体 .3dm | | | | | | | |
| assy3 | BC-001-A-02_ピストン1 | BC-001-A-02-01_ピストン本体1 .3dm | parts2;parts3;parts4 | | | | | | |
| parts2 | BC-001-A-02-01_ピストン本体1 | BC-001-A-02-01_ピストン本体1 .3dm | | | | | | | |
| parts3 | BC-001-A-02-02_シールキット外1 | BC-001-A-02-02_シールキット外1 .3dm | | | | | | | |
| parts4 | BC-001-A-02-03_シールキット内1 | BC-001-A-02-03_シールキット内1 .3dm | | | | | | | |
| assy4 | BC-001-A-02_ピストン2 | BC-001-A-02-01_ピストン本体2 | parts5;parts6;parts7 | 属性A | 100 | 属性B | 200 | 属性C | |
| parts5 | BC-001-A-02-01_ピストン本体2 | BC-001-A-02-01_ピストン本体2 .3dm | | | | | | | |

SVG出力設定

印刷用データ出力時に生成されるSVG画像の色、線種などを設定できます。

メニュー「**SVG出力設定**」を開きます。

SVG出力設定
×

| | | | |
|------------|-----------|----------|------------|
| シャープエッジ(凸) | オブジェクト移動線 | バルーン、引出線 | |
| 全般 | 外形線 | 陰線 | シャープエッジ(凹) |

外形線を抽出する(V)

| | |
|--------------------------------------|------------------------------------|
| 色(stroke属性) | <input type="text" value="black"/> |
| 線幅(stroke-width属性) | <input type="text"/> |
| 線種 書かれるドットの繰り返し(stroke-dasharray属性) | <input type="text"/> |
| 線種 書かれるドットの開始位置(stroke-dashoffset属性) | <input type="text"/> |
| 端部(stroke-linecap属性) | <input type="text"/> |
| セグメント接合部(stroke-linejoin属性) | <input type="text"/> |
| マイターリミット (stroke-miterlimit属性) | <input type="text"/> |

各項目がタブ毎に分かれています。

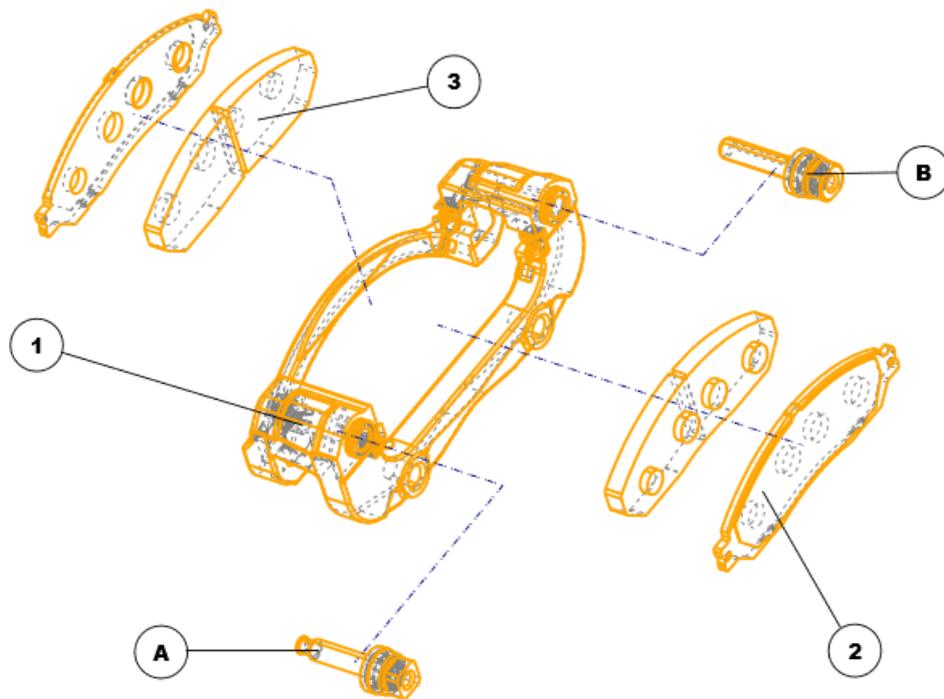
- **全般**： シャープエッジの判定角度設定
- **外形線**： 外形線の色、線幅、線種などの設定
- **隠線**： 隠線の色、線幅、線種などの設定
- **シャープエッジ(凹)**： エッジ凹部の色、線幅、線種などの設定
- **シャープエッジ(凸)**： エッジ凸部の色、線幅、線種などの設定
- **オブジェクト移動線**： 軸線の色、線幅、線種などの設定
- **バルーン、引出線**： バルーンの色、線幅、線種、フォントなどの設定

SVG属性の記入方法については下記のような参考サイトを参照ください。

参考：SVG 属性リファレンス <https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/SVG/Attribute>

SVG出力設定の変更例

- 外形線の色「**orange**」、線幅「**2**」
- 隠線抽出をオン、色「**gray**」、線種(stroke-dasharray属性)「**3 3**」
- オブジェクト移動線の色「**navy**」、線種(stroke-dasharray属性)「**4 1 1**」
- バルーンのフォントファミリー「**Arial Black**」



Excelテンプレートの設定・編集

Excelテンプレートはデフォルトで用意されているもの以外に、カスタマイズして使用することもできます。

デフォルトテンプレートの保存場所

デフォルトのテンプレートはインストール場所を変更していない場合は下記に保存されています。

C:\Program Files\QuickBOM\Default\template.xlsm

カスタマイズして使用する場合はこのテンプレートを任意の場所にコピーして内容を変更して使用します。

テンプレートのカスタマイズ

コピーしたテンプレートを開きます。マクロが起動するので「コンテンツ有効化」をクリックし、ダイアログはキャンセルします。



QuickBOMのテンプレートとして利用するには以下のルールを守ります。その他の**基本的なレイアウト操作はExcelと同様**です。

- シート名は「**template**」で固定
- SVG画像を挿入したい部分には**テキストボックスを1つだけ配置**（テキストボックス、図形、画像などのShapeオブジェクトはシート内に1つまで）
- パーツ情報、属性値の出力部分には以下のタグを記入

| 表記 | 内容 |
|--------------|--------------|
| %label | バルーンのラベル |
| %id | パーツID |
| %name | パーツ名称 |
| %count | パーツの使用数 |
| %path | パーツファイルの保存場所 |
| %child | 子要素のパーツID |
| %attr_title1 | 属性名（数字部分は連番） |
| %attr1 | 値（数字部分は連番） |

変更が完了したら上書き保存します。

カスタマイズしたテンプレートを使用する場合は、メニュー「**アプリケーション設定**」からテンプレートファイルの場所を指定します。

アプリケーション設定、カメラの初期化

アプリケーション設定や登録カメラはファイル毎ではなく、アプリケーション共通の設定となります。リセットする場合は下記フォルダ（隠しフォルダ）内の2ファイルを削除します。

C:\Users\{ユーザー名}\AppData\Roaming\Zodiac\BOMPlatform

- アプリケーション設定： AppSetting.xml
- 登録カメラ： CameraPreset.xml